



令和 8 年 7 月 15 日

環境省 RDB 絶滅危惧Ⅱ類
岐阜県 RDB 絶滅危惧Ⅰ類

オニバス 例年より早く開花してきました！



オニバス 令和 8 年 7 月 12 日撮影

アクアワールド水郷パークセンターでは、風車前のオニバス池に環境省レッドデータブック絶滅危惧Ⅱ類・岐阜県レッドデータブック絶滅危惧Ⅰ類のオニバス（一年草）が昨年より早く咲き始めました。なお、今年は夏休みの環境学習の場として、オニバスの生態と保全について、これまでの写真や育成記録をまとめた「企画展 オニバスの生態と保全」をパークセンターホールで7/18～8/30まで開催いたします。つきましては、皆様にはご多忙のことと存じますが、ご取材並びに記事掲載・報道の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

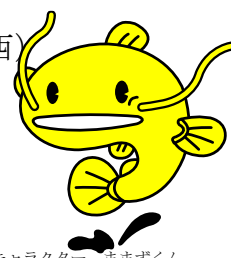
◆お問い合わせ先◆

〒503-0628 岐阜県海津市海津町福江 566（海津温泉・西）
国営木曽三川公園

アクアワールド水郷パークセンター 古根、山根

電話 0584-53-7200 FAX0584-54-5022

ホームページ <https://www.kisosansenkoen.jp/>



公園マスコットキャラクター まますくん

水郷地域のシンボル

オニバスの生態と保全の取り組み

かつて、水郷地域ではいたるところで見ることができたオニバスですが、現在は絶滅危惧Ⅰ類（岐阜県）に指定されるほど激減しています。

パークセンターでは、平成9年に現在の育成場所のオニバス池で、現在に至るまで毎年、種子から播種しその保全に取り組んでいます。

今年は6月の育成初期に降雨が多く、また外来種のアカミミガメ等の食害もありましたが、食害対策などを行い昨年より多い株数を保持しており7月5日に一番花が咲きました。

（昨年が一番花は8月1日）

刺だらけの大きな葉っぱと対照的な小さな赤紫色の花が咲き始めた姿をご覧ください。大雨等により水位が上昇した直後は花が閉じてしまいます。花の鑑賞は午前中がお薦めです。



パークセンターのオニバス
オニバスは地域によって花卉の付き方など個体差があると言われています。
（令和8年7月12日撮影）

場所	国営木曽三川公園 アクアワールド水郷パークセンター内 風車前オニバス池（約380㎡）
現在の花の状況	開花はじめ
今年の開花状況	今年が一番最初の花が7月5日に開花しました。（昨年が一番花は8月1日）その後も順調に開花してきています。 ＊令和8年7月14日現在 約62輪開花。
見頃について	例年、8月中旬～9月頃まで開花は続きますが、気温の変化と植物の状況により、花を見ることができる期間は変動します。 ★開花情報については、SNS等の告知、電話にてお問い合わせ 午前中が見ごろ（開園時間は9時30分から）です。

学名	オニバス (<i>Euryale ferox</i>)
別名	ミズブキ、イバラブキ、ジゴクノカマノフタなど
分類	スイレン科（一年草）
分布	本州（新潟県が北限）・四国・九州。東京都葛飾区の自生地では都の天然記念物となっている。
特徴	池沼、ため池、水路、堀などに自生する浮葉性の一年草。巨大な葉をもつことと植物全体に鋭い刺があることが特徴。浮葉の径は0.3～1.5m。ときに2mを超える。花の大きさ 3～4cm。水中で自家受粉して結実する「閉鎖花」と水面上に出て開花する赤紫色の「開放花」がある。